



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

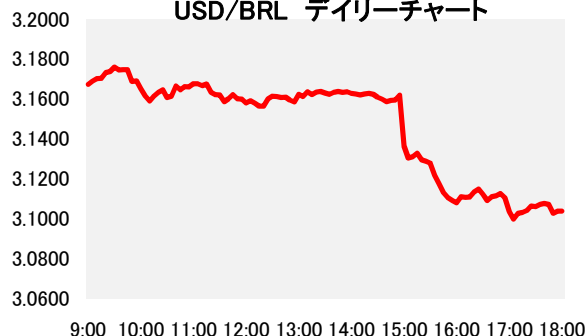
| | | | 3月9日 | 3月10日 | 3月13日 | 3月14日 | 3月15日 | Net Chg |
|-----|---------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 為替 | USD/BRL | Spot | 3.1930 | 3.1420 | 3.1530 | 3.1690 | 3.1040 | -0.0650 |
| | BRL/JPY | Spot | 35.99 | 36.52 | 36.44 | 36.21 | 36.53 | +0.32 |
| | EUR/USD | Spot | 1.0584 | 1.0687 | 1.0653 | 1.0605 | 1.0731 | +0.0126 |
| | USD/JPY | Spot | 114.93 | 114.74 | 114.89 | 114.77 | 113.37 | -1.40 |
| 金利 | Brazil DI | 6MTH(p.a.) | 10.840 | 10.689 | 10.643 | 10.657 | 10.614 | -0.043 |
| | Future | 1Year(p.a.) | 10.076 | 9.885 | 9.816 | 9.849 | 9.797 | -0.051 |
| | On-shore | 6MTH(p.a.) | 2.021 | 2.029 | 2.011 | 2.006 | 2.007 | +0.001 |
| | USD | 1Year(p.a.) | 2.196 | 2.252 | 2.229 | 2.218 | 2.212 | -0.006 |
| 株式 | Bovespa指数 | | 64585 | 64675 | 65534 | 64699 | 66235 | 1,535 |
| CDS | CDS Brazil 5y | | 236.17 | 232.61 | 232.69 | 233.94 | 219.30 | -14.64 |
| 商品 | CRB指数 | | 183.221 | 182.649 | 183.156 | 182.118 | 183.795 | +1.68 |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

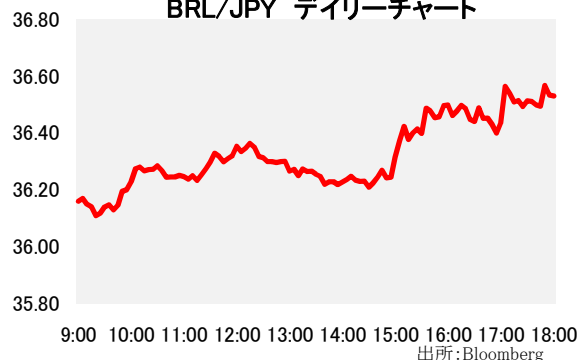
2. 主要経済指標

| イベント | 予想 | 実績 | 前回 |
|---------------------|-------|-------|-------|
| FGVインフレ率IGP-10(前月比) | 0.20% | 0.05% | 0.14% |
| (米)FOMC政策金利(上限) | 1.00% | 1.00% | 0.75% |
| (米)消費者物価指数(前月比) | 0.0% | 0.1% | 0.6% |
| (米)小売売上高速報(前月比) | 0.1% | 0.1% | 0.6% |
| (米)MBA住宅ローン申請指数 | -- | 3.1% | 3.3% |
| (米)ニューヨーク連銀製造業景気指数 | 15.0 | 16.4 | 18.7 |
| | | | |
| | | | |

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

| | |
|------------|--------------------------|
| イエレン米FRB議長 | 経済は今後数年にわたり緩やかなペースで拡大する。 |
|------------|--------------------------|

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1630で寄り付いた後、直ぐさま本日の安値となる3.1770を付けた。しかし間もなく3.16台前半までレアルは回復、米FOMCを控えて同水準で小幅に推移する展開となった。米FOMCでは市場予想通り0.25%の利上げが決定された一方で、金融引き締めでは緩やかなアプローチを維持するとの見方が示された。市場では残り年内3回の利上げを予想する見方もあったが、FOMCメンバーが2回の利上げ予想を維持したことでハト派的なスタンスがドル売りに拍車をかけ、ドルは全面安となった。レアルは一気に3.12台後半まで反発した後、引けにかけて日中高値となる3.0980まで続伸、結局3.1040でクローズした。
- 2月の米消費者物価指数(CPI)は前年同月比で2.7%上昇、2012年3月以来での大幅な伸びとなった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。